

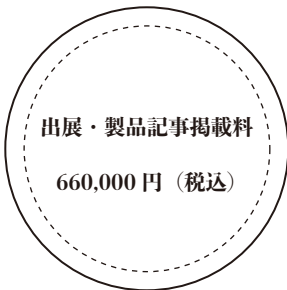


「ジャパンホームショー&ビルディングショー 2024」 マテリアルカウンター出展のご案内

2024年11月20日～22日に東京ビッグサイトで開催される「ジャパンホームショー&ビルディングショー 2024」（主催：一般社団法人日本能率協会）において、商店建築社は「Focus Position presented by 商店建築」としてブースを展開します。

ブース内では月刊『商店建築』、隔月刊『I'm home.』両編集部によるさまざまなセミナーを実施。また、限定10社のマテリアルカウンターを設置します。来場者の興味を引く建材に、商店建築社が建築家やデザイナーをマッチング。彼らによる「私ならこう使う」「私ならこう改良する」といった提案を合わせて展示し、ただの製品展示にとどまらず、製品の新たな可能性を引き出します。

ぜひ、この機会に貴社製品の魅力を発信してください。



出展・製品記事掲載料

660,000円 (税込)

カウンター展示、製品記事掲載料、デザイナーマッチング、ブース内プレゼンテーション（希望制）が含まれます。

展示カウンター（サイズ：W1050×D1050×H2400 mm）、展示製品はご提供いただきます。

製品記事内訳：『商店建築』2025年2月号および『I'm home.』2025年1月売り号にカラー1/2ページ掲載。

デザイナーマッチングについては、ご希望を踏まえて、弊社編集部が人選し、ご提案させていただきます。

その後、製品サンプルをご提供いただき、デザイナーとのミーティングを経て、展示内容を制作します。

また、ミーティングの様子も資料として現地にて展示予定です。

ブース内プレゼンテーションは1社につき15分程度を予定しています。開催日は後日決定します。

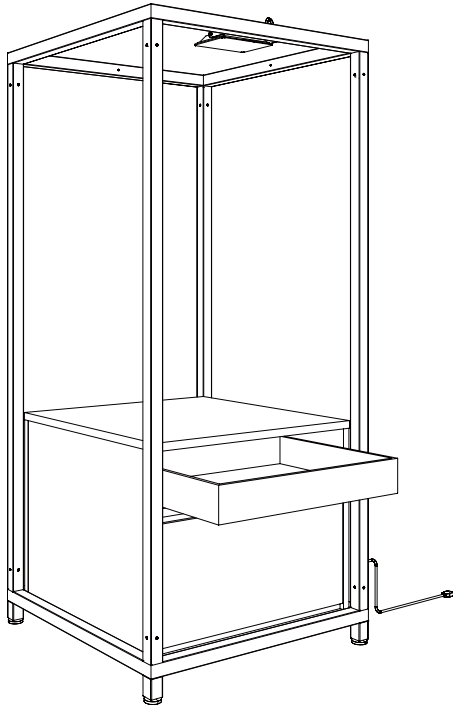
● マテリアルカウンター出展のメリット

- ・商店建築社のブースの来場者を誘導するので、単独出展よりも集客が見込める。
- ・ブース内にラウンジを併設するため、出展者スタッフは仕事をしながら、またうまく休息を取りながら対応できる。
- ・建築家やデザイナーとの接点ができ、直接製品開発やマーケティングのヒントが得られる。
- ・展示会後に誌面掲載があるので、製品認知の向上、営業ツールとしての活用が可能。

● 参考：ブース内開催予定セミナー

- ・マテリアルカウンター出展企業プレゼンテーション
- ・アート×レジデンシャル 住空間に取り入れるアートの選び方・探し方・頼み方（三井不動産レジデンシャル&アーティスト数名）
- ・小規模商業空間づくり ポテンシャルを引き出すリノベーション
- ・商店建築 & I'm home. セレクト U-35 建築家トークセッション（住宅・非住宅両方手掛ける建築家数名）
- ・建築とグリーンの理想的な関係（大林環境技術研究所）
- ・商店建築連載「これから、どうなる?! 商空間」公開取材
- ・Commercial Space Lighting トークイベント

※セミナー内容は調整中につき、仮のものです



● マテリアルカウンター 仕様

- ・メインフレーム 1式 W1050 × D1050 × H2400 mm
- ・LED 投光器 1灯 70W/AC100V 6000lm 6500K
- ・展示台 01 1式 W950 × D950 × H900(フレーム内設置時)



本体サイズ	商品を、印象良くディスプレイするために必要な天板サイズを基にタワー什器化	W1050 × D1050 × H2400
本体フレーム	スチール製で丈夫。マグネットによる裝飾取付可能	
中間梁フレーム	タペストリーやA1サイズのグラフィックパネルを吊り下げ取付可能	
カラー	白単色のみ(色変更は別途見積もり)	指定色:日塗工 N-95 半ツヤ 粉体塗装
照明器具	非常に明るくて白い光のLED投光器を使用	明るさ6000ルーメン 色温度6500K 消費電力70W AC100V



※マテリアルカウンター 複数台設置イメージ